

白杵市 施策評価シート  
(令和3年度)

評価 担当者	課名 環境課	氏名 廣瀬 武志	内線 1130
-----------	-----------	-------------	------------

コード	VII-20-46	施策名	ごみの適正処理・減量化の推進
施策の方針	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる		
まちづくりの方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)		
5年後のめざす姿	循環型社会の形成を図るため、ごみの減量化や資源化を進めます。市民、事業者・各種団体及び行政が連携・協力し、ごみの適正処理を行うことによって、ごみ処理に伴う環境負荷の低減をめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの排出抑制及び適正処理、4R運動の推進</li> <li>ポイ捨てや不法投棄の抑制対策</li> <li>広域処理の検討</li> </ul>		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
一般家庭からのごみの焼却量	1人当たりの家庭系可燃ごみの年間収集量	白杵市内(白杵地域のみ)の各ステーションで回収時の取り残し実績数	目標	kg	142.6	142.0	141.4	140.8	140.3
			実績		152.3	155.3	139.8		
			達成率	%	91.8%	101.6%			
ごみ収集時の分別不良による取り残し件数	白杵市内(白杵地域のみ)の各ステーションで回収時の取り残し実績数	白杵市内(白杵地域のみ)の各ステーションで回収時の取り残し実績数	目標	件	5,507	5,255	5,003	4,751	4,500
			実績		4,563	3,301	2,833		
			達成率	%	166.8%	185.5%			
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析	指標である、「一般家庭からのごみの焼却量」及び「ごみ収集時の分別不良による取り残し件数」とともに目標を達成していますが、新型コロナウイルス感染症等、社会情勢の影響による一時的なものとも考えられますので、今後の推移を注視する必要があります。
-------	---

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果(R3調査)	向上領域	2.67	2.16
市民意識調査結果分析	<p>令和3年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに高く、「向上領域」に位置しており、取り組みの向上や維持が望まれています。</p> <p>アンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに高く、「向上領域」に位置しており、市民意識が、「必要ではあるが、現状で満足している。」と読み取れます。しかしながら、新型コロナウイルス感染症等、社会情勢の影響による一時的なものとも考えられますので、今後の推移を注視する必要があります。</p>		

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	市民へ対して、現状で満足することなく、さらなる4R(リデュース(発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)・リフューズ(拒否))への取組を推進するため、ごみの適正処理・減量化に向けた啓発について、これまでの踏襲だけでなく新たな手法を検討する必要があります。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 広域ごみ処理事業	白杵地域の可燃ごみ及び野津地域のごみの広域処理	環境課	○	207,320	220,462	246,003	継続	○	
2 廃棄物処理事業	白杵地域のごみ収集及び清掃センター等施設の維持管理	環境課	○	149,410	160,950	174,049	継続	○	
3 各種リサイクル事業	白杵地域から発生する各種資源物の処理(資源化)	環境課	○	55,242	54,642	72,422	継続		VII-20-47
4 環境美化活動支援事業	市民主導の美化活動の支援及び啓発	環境課	○	125	356	397	継続		
5 広域し尿処理事業	野津地域のし尿等の広域処理	環境課	○	21,291	26,084	38,525	見直し	○	
6 し尿処理事業	白杵地域のし尿等の処理	環境課	○	56,481	34,375	40,802	継続	○	
7									
8									
9									
10									
合計				489,869	496,869	572,198			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	令和元年度に改訂した、「一般廃棄物処理基本計画」に基づいた各種施策を実施し、目標の達成を目指します。	課長評価
順調	また、本市を含めた広域6市により、令和9年度の稼働開始に向け新環境センターの整備を進めているところであり、整備部会等でも、「ごみの適正処理・減量化の推進等について」の協議を行っているところです。	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和4年度実施	内部評価
	指標の実績の推移は、達成しており、順調に推移しています。また、市民意識調査の結果も向上領域となっています。現状の取り組みを継続していくこととしました。	目標を達するため、現状維持とする

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
強化	指標の達成率が高い数値で推移しているものがあるので、目標値自体の見直しを検討してほしい。ごみの収集場所については、高齢者等への対応を検討してほしい。コロナ禍等により、ごみ(粗大)が増えてきた印象がある。4Rをより取り組みやすい形で推進してほしい。

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

指標の目標値は、コロナの影響等が考えられるので、進捗状況を見守り、状況によっては対応したい。ごみの収集場所については、他市の状況などを確認し、今後対応策を検討していきたい。4Rは市民への協力依頼の広報をすることが主となっている。より協力いただけるよう工夫していきたい。